



第11回健康都市連合国際大会 (AFHC 2026)

発表抄録募集

カテゴリーA：研究、政策、実践に関する発表

テーマ：すべての人のための健康都市：公平性、革新、そして行動
特別フォーカス：オタワ憲章40周年記念
大会開催日程：2026年9月1日ー3日
大会会場：オーストラリア ニューサウスウェールズ大学シドニー校

はじめに

第11回健康都市連合国際大会科学委員会では、健康都市への理解を深め、公平で持続可能な都市の未来に貢献する発表抄録を募集しています。

ご応募の際は、以下の点にご留意下さい。

- アジア太平洋地域およびその他の地域の都市が直面している複雑な課題と機会への取り組み
- 多様な意見、視点、認識方法を重視
- 政策、実践、研究のための実践的な洞察の提供

アプローチ

今大会は、ビジガル族とガディガル族の未割譲の土地で開催されます。私たちは、彼らがこの土地を守り続けていることに感謝し、過去と現在の長老たちに敬意を表します。

(注：この一文はオーストラリアで土地の先住民族に敬意を表するために、ものごとを始める最初に表明するものです。)

ヘルスプロモーションに関するオタワ憲章採択40周年を機に、私たちはこの大会を、知識がどのように生み出され、共有され、評価されるのかを深く考察する機会と捉えています。また、私たちは、多様な方法で知り、学び、そしてコミュニケーションをとるための場を提供することに尽力しています。

以下のいくつかの条件を満たす発表抄録を期待します。

- 先住民族、伝統、またはコミュニティが持つ知識体系に基づいていること
- 物語りのスタイル、ヤーニングサークル、またはその他の文化に根ざしたアプローチを用いていること
- 実務家、コミュニティメンバー、提唱者、政策立案者、そして研究者からの応募であること
- アジア太平洋地域および南半球の多様性を反映していること
- 従来型の抄録、プレゼンテーション、セッション形式にとらわれないものであること

大会サブテーマ

全ての抄録は、以下のサブテーマの内、少なくとも一つに該当する必要があります。

健康都市のための先住民族および伝統的知識体系

先住民族および伝統的な知識体系が、土地、文化、そしてコミュニティへの敬意に根ざした都市計画戦略をどのように導くことができるかを探ります。この視点は、社会と環境のレジリエンスを強化する包括的なアプローチを促進します。

主要トピック:

- 国や地域に根ざした健康アプローチとの連携
- 先住民族の健康と文化に配慮した都市設計
- 現代の都市計画における伝統的な生態学的知識
- コミュニティ主導・先住民統治による健康都市構想
- 都市空間における文化的安全性と包摂性
- アジア太平洋地域における先住民の都市化経験
- 急速に発展する都市における文化遺産の保全

高密度都市と都市化の課題と住みやすいまちづくり

増加する都市人口の複雑さに対処しつつ、居住性、緑地へのアクセス、そして地域社会のウェルビーイングを確保します。革新的な設計と政策的解決策は、人口密度と生活の質のバランスをとる鍵となります。

主要トピック:

- 子どもと家族のための住みやすい高密度環境の創出
- 住みやすく健康的な高密度モデルと設計イノベーション
- 公営住宅、手頃な価格の住宅、非公式居住地の改善
- 成長する都市地域における公平で多様なコミュニティ
- 開発業者、地方議会、地域社会とのパートナーシップ
- 高密度環境における遊び場、緑地、自然へのアクセス
- 都市周辺開発と移住の課題
- 高密度環境における社会的つながりとコミュニティ構築

資金調達、ガバナンス、そして地域リーダーシップの強化

都市部における公平な健康成果を実現する持続可能な資金調達とガバナンスのモデルを検証するとともに、グローバルな健康へのコミットメントを都市における実践的な行動へと転換する上で、地方自治体と地域社会が果たす重要な役割に焦点を当てます。都市は、真の変化をもたらす政策を実施する最前線です。

主要トピック:

- 健康都市のための資金調達メカニズムとビジネスケース
- ウェルビーイング経済への移行
- あらゆる政策における健康の重視と越境型ガバナンス枠組み
- 市長のコミットメント、政治的リーダーシップ、アドボカシー活動
- 地方自治体の健康促進の強化
- 地域社会の関与と参加型ガバナンス
- エビデンスに基づく政策の実施と評価
- 知識交換のための地域および世界規模のネットワーク

都市の気候変動レジリエンスとプラネタリーヘルス

気候変動や環境問題に適応し、現在そして未来の世代のためにプラネタリーヘルスを守る都市を設計します。このアプローチは、持続可能性、レジリエンス、そして生態系への配慮を都市計画に統合します。

主要トピック:

- 気候変動に強い保健システムと災害への備え
- 熱緩和、冷却戦略、都市ヒートアイランド
- 空気質、汚染削減、健康的な環境
- 都市設計におけるグリーンインフラとプラネタリーヘルスの視点
- 廃棄物管理、循環型経済、資源効率
- 水の安全保障と持続可能な水管理
- 低炭素都市と再生可能エネルギーへの移行
- 都市の生物多様性とワンヘルス

- ・ 適応戦略における気候正義と公平性

人口変化と生涯にわたる健康

幼児期から高齢期に至るまで、多様なニーズに応える都市設計と政策を通じて、あらゆる世代の健康と福祉を支援します。このアプローチは、アクセシビリティ、インクルーシビティ、そして世代間のつながりを都市計画に統合します。

主要トピック：

- ・ 高齢者に優しい都市と健康的な高齢化のための設計
- ・ 都市環境における母子および青少年の健康
- ・ 幼児期の発達、遊び、そして子どもに優しい都市
- ・ あらゆる年齢と能力に対応した、アクセスしやすい交通機関と移動手段
- ・ メンタルヘルス、社会的包摂、そして孤独との闘い
- ・ 健康的な職場と雇用条件
- ・ 生涯にわたる健康格差への取り組み
- ・ 認知症に優しく、障害者も含めた都市設計

主な日程

チェックポイント	日付
発表抄録募集開始	2026年2月16日
発表抄録提出締切	2026年4月8日
結果通知	2026年5月中旬
発表者登録締切	2026年6月30日
大会開催期間	2026年9月1日—3日

※6月30日までに登録が完了していない発表者はプログラムから除外されます。

募集カテゴリー

カテゴリーA: 研究政策と実践発表 (口頭発表またはポスター発表)

時間: 口頭発表: 10分+質疑応答5分 | ポスター: 閲覧セッションを予定

応募抄録は研究中心または政策/実践中心にすることが可能です。

A.1 研究発表

健康都市や会議のテーマに関連する研究成果、方法論的發展、またはレビューについて報告してください。

発表者は、オリジナルの抄録、または過去に発表した抄録を提出することができます。

必要な構成:

- ・ 背景/目的 – この研究はどのような疑問や問題に取り組んでいますか?
- ・ 方法 – この研究はどのように実施されましたか?
- ・ 結果 – 主な知見は何でしたか?
- ・ 考察 – これらの知見は健康都市にとってどのような意味を持ちますか?

A.2 政策と実践についての発表

健康都市イニシアチブの実施から得られた事例研究、イノベーション、または教訓を共有します。

必要な構成:

- ・ 設定/文脈 – この作業はどこで、どのような状況で行われましたか?
- ・ 課題/機会 – どのような問題または機会に対処しようとしていましたか?
- ・ アプローチ/行動 – 何がどのように行われましたか?
- ・ 成果と学び – 何が起こり、他の人はこのことから何を学べますか?

発表形式の選択肢

お申し込みの際に、ご希望の以下の発表形式から選択してください。

- ・ 口頭発表 (10分+質疑応答5分)
- ・ ポスター発表 (電子掲示板での発表、討論時間あり)
- ・ 希望なし (プログラムのニーズに基づいて委員会が割り当てます)

注: 口頭発表枠には限りがあります。口頭発表を申し込まれた方にも、科学委員会がポスター発表の機会を提案する場合があります。

抄録提出チェックリスト (すべての抄録は英語で書かれていなければなりません)

初めて抄録を提出される方は、以下の情報をよくお読みください。事前の内容の準備とスムーズな提出のプロセスをわかりやすく説明しています。

抄録提出前に必要なこと

1. 応募カテゴリーを選択

- a. 研究抄録
または
- b. 政策・実践抄録

2. 発表形式を選択

- a. 口頭発表
または
- b. ポスター発表

3. あなたの抄録は以下のどのテーマに最も近いですか？

大会サブテーマ

1. 健康都市のための先住民族および伝統的知識体系
2. 高密度都市と都市化の課題と住みやすいまちづくり
3. 資金調達、ガバナンス、そして地域リーダーシップの強化
4. 都市の気候変動レジリエンスとプラネタリーヘルス
5. 人口変化と生涯にわたる健康

4. 抄録のタイトルは何ですか？

抄録タイトル (英文20語まで)

5. 抄録の種類に応じて、以下の手順に従ってください。

抄録 (英文30語まで)

研究についての抄録：以下の点を含めた構成

- 背景／目的 – この研究はどのような疑問や問題に取り組んでいますか？
- 方法 – この研究はどのように実施されましたか？
- 結果 – 主な知見は何でしたか？
- 考察 – これらの知見は健康都市にとってどのような意味を持ちますか？

政策・実践についての抄録：以下の点を含めた構成

- 設定／文脈 – この作業はどこで、どのような状況で行われましたか？
- 課題／機会 – どのような問題または機会に対処しようとしていましたか？
- アプローチ／行動 – 何がどのように行われましたか？
- 成果と学び – 何が起こり、他の人はこのことから何を学べますか？

6. この抄録に共著者はいますか？

7. 共著者について教えてください。(英語で記入してください)

氏名	所属機関	国	Email

8. 発表者のプロフィール

発表者プロフィール (英文200語まで)

ポータルサイトに提出する

抄録の提出には2つに手順が必要です。あなたの抄録が抄録提出ポータルサイトに正しくアップロードされるよう、以下の指示に従ってください。

ステップ1：抄録著者と連絡先のアカウントを作成してください。

抄録提出ポータルサイトにアクセスするためには、あなたのアカウントの作成が必要になります。

最初のページで、「サインイン**Sign in**」もしくは「新規にアカウントを作成**Create New Account**」を選択してください。「新規アカウント**New Account**」にある「新規にアカウントを作成**Create New Account**」をクリック、メールアドレスを入力し、パスワードを設定してください。ポータルサイトにアクセスが可能になります。

サインイン後、連絡先の更新を求められます。抄録提出機能すべてにアクセスするには、この手順が必要です。連絡先の更新は、上部メニューの「連絡先情報**Contact Information**」をクリックし、ページ下部の「連絡先作成**Create Contact**」を選択し、簡単なフォームに入力してください。

ステップ2：抄録提出

「連絡先プロフィール**Contact Profile**」を作成後、上部メニューバーから「抄録を提出（送信）**Submit Abstract**」を選択すると、抄録を提出（送信）できます。提出手順全体を通して表示される指示をよくお読みください。

抄録を提出する前に、以下の情報が必要です。

- 抄録タイトルと発表種類の選択
- 抄録に最も関連性の高いテーマと利用可能なキーワードの選択
- 発表者および共著者全員の氏名、所属団体、役職、および所属機関
- 発表者の略歴

言語サポート

私たちは、この会議をアジア太平洋地域の多様な声に届けられるよう尽力しています。英語が母国語でない場合は、ご応募の際にその旨をお知らせください。適切なサポートを提供できるよう最善を尽くします。

選考基準とプロセス

選考基準

すべての抄録は以下の選考基準に基づいて審査されます。

基準	説明
関連性	大会テーマとサブテーマとの関連性
クオリティ	種類に応じた明確さ、一貫性、厳密さ。 斬新な視点、アプローチ、または洞察を提供していること。 科学的価値（研究抄録の場合）または、他の都市、文脈、または状況における実践的な関連性（政策／実践抄録の場合）
貢献	健康都市に関する知識、証拠、実践の追加
完成度	必要な情報が揃っていること。抄録が明確に構成されていること。

多様性の考慮

充実したプログラムを実現するために、科学委員会は以下の点を積極的に検討します。

地理的多様性

- ・ アジア太平洋地域全体からの代表
- ・ 南半球の声の取り込み
- ・ 都市と地方／農村の視点のバランス

人口統計学的多様性

- ・ 発表者およびセッション参加者の男女比のバランス
- ・ 若手研究者および実務家の参加
- ・ 先住民族およびコミュニティの代表性
- ・ 都市部の健康課題を実際に経験した人々の声

認識論的多様性

- ・ 研究、政策、実践の視点のバランス
- ・ 先住民族および伝統的知識に基づくアプローチの包含
- ・ コミュニティベースおよび参加型手法の認識
- ・ 多様なプレゼンテーション形式とスタイル

インタラクティブセッション主催者への注意：参加者の多様性が示されたセッションが優先されます。セッション設計においては、多様性に配慮することをお勧めします。

審査プロセス

1. 初期審査 – 大会事務局が完全性と適格性を確認します。
2. ピアレビュー（査読） – 各抄録は2名の科学委員会メンバーによって査読されます。
注：研究抄録（カテゴリーA1）はブラインドレビューとなります。評価中、著者名は査読者に開示されません。
3. 調整 – プログラムの一貫性とバランスを確保するために委員会が会合を開きます。
4. 多様性審査 – 多様性基準に照らした評価を行い、必要に応じて発表者の追加を行います。
5. 通知 – 著者に結果追加日を通知します。

出版物掲載について

大会議事録

採択されたすべての抄録は、大会プログラム (デジタル版) に掲載されます。

ジャーナル特別号

AFHC2026は、特別号掲載の機会を得るために、厳選されたジャーナルと提携しています。著者は投稿時に、ご自身の論文が審査対象となるかどうかを選択できます。

応募可能な投稿の種類:

- 研究論文
- 実践に基づくケーススタディ
- 政策分析
- 論評記事

ジャーナルの選定プロセスは、大会抄録の審査とは別です。ジャーナルが選定され、今後の検討対象となった場合は、著者に直接ご連絡いたします。

利用可能なサポート

- **言語サポート:**一部の言語については大会事務局の担当者が対応いたしますので、お問い合わせください。
- **アクセシビリティ:**アクセシビリティに関するご要望がございましたら、お申し込みの際にお知らせください。
- **旅費補助:**低所得国からの発表者およびキャリア初期の参加者には、限定的な補助金をご用意しております。(詳細は後日発表いたします)
- **託児サービス:**会議期間中、会場内で託児サービスをご利用いただけます。(詳細は後日発表いたします)

一般的な方針と発表者への期待事項

- 提出できる抄録数に制限はありません。ただし、発表者は会議プログラム全体を通して最大2回まで(口頭発表者、ポスター発表者、またはインタラクティブセッション参加者として)発表できます。共著者はこの制限に含まれません。
- すべての抄録はオリジナル論文でなければなりません。
- 抄録を提出することにより、記載されているとおり、大会アプリおよびジャーナルへの抄録掲載に同意したものとみなされます。
- 抄録が正しく提出されていることを確認するのは、発表者/著者の責任です。
- 抄録は科学委員会によって匿名で審査され、採点されます。採択された抄録は、大会セッションに合わせ、ポスター発表または口頭発表に割り当てられます。
- 抄録は、口頭発表またはポスター発表のいずれにも提出できます。発表者/著者の発表形式の希望にできる限り配慮いたしますが、科学委員会はプログラムに最も適した発表形式を決定する権利を留保します。
- 抄録提出のご案内は、大会に関連する旅費、宿泊費、または登録費の支払いを申し出るものではありません。同様に、発表が決定した場合でも発表料は支払われません。
- 発表者は、抄録著者登録締め切りまでに会議の少なくとも1日分(発表当日)の参加登録を行う必要があります。登録がない場合、発表は最終プログラムから削除されます。



お問い合わせ

大会参加・宿泊についてのお問合せ：register.afhc2026@arinexgroup.com

大会プログラム・その他についてのお問合せ：afhc2026@arinexgroup.com

大会ウェブサイト：<https://healthycities2026.com/>

健康都市連合（AFHC）は、第11回健康都市連合国際大会（AFHC 2026）プログラムに関する洞察、知識、経験を、私たちと共有していただけることに深く感謝いたします。